



安全管理室 NEWS

学校法人立命館 安全管理室
第 24 号

[2015 年 10 月発行]

■ 遺伝子組換え生物等の不活化処理を適切に行いましょう

本年 5 月、名古屋大学において、遺伝子組換えされた植物が屋外に漏出したことを受け、文部科学省より同大学に対して文書による嚴重注意が出されました。また、この事態を受け、本年 9 月、文部科学省から各大学等へ、遺伝子組換え生物等の適切な使用等について通達がありました。関連学部・研究科・各研究室におかれましては、「高圧滅菌器」の使用に関して、遺伝子組換え生物等の不活化が確実に実施されるよう、以下の通達内容に留意して取り組みをお願いいたします。



- ・不活化の対象となる遺伝子組換え生物等の性質を踏まえ、適切な処理条件（処理温度、処理時間、一度に処理する試料の量等）を設定すること。
- ・高圧滅菌器の特性や使用状況に応じた定期的な管理・点検を行うこと。
- ・不活化の処理が適切に行われたことを確認すること（インジケータテープ等の資材を活用すること等）。
- ・実験管理者が高圧滅菌器の使用状況を把握するなど、適切な管理体制を構築すること。（遺伝子組換え生物等を不活化した記録を保管すること等）。

■ 爆発物の原料となり得る化学物質等の管理を徹底しましょう

2016 年伊勢志摩サミット、2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会等の開催に向け、テロ等の違法行為の未然防止に万全を期すため、学校などに保管されている爆発物の原料となり得る化学物質等の管理強化について、文部科学省から各大学への通達があり、各警察署による周知の取り組みが行われています。**裏面参照**

本学では教育・研究上の安全確保等のため、危険物に対し従前から「薬品管理システム」の導入をはじめとする安全管理の取り組みを行っておりますが、各研究室におかれましては、毒劇物及び危険物の管理になお一層のご注意をお願いいたします。



発行：学校法人立命館安全管理室

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1丁目1-1

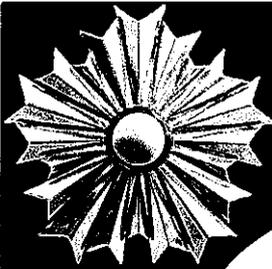
びわこ・くさつキャンパス アクロスウイング1階

電話番号：(外線)077-599-4175 / (内線)515-7031 FAX 番号：077-561-4942

電子メール：anzenka@st.ritsumei.ac.jp

HP アドレス：http://www.ritsumei.ac.jp/safetymanagement/

* 安全管理室 NEWS のデータ版も HP に掲載してします。



関係者の皆様へ

学校等保管の化学物質 の管理強化のお願い



警察では、爆弾テロの未然防止を図るため、爆発物の原料となり得る化学物質 11 品目（塩素酸カリウム、塩素酸ナトリウム、硝酸、硫酸、塩酸、過酸化水素、硝酸アンモニウム、尿素、アセトン、ヘキサミン及び硝酸カリウム）の対策を推進しています。

2011.11（兵庫）

●自ら通う中学校から塩酸や過酸化水を盗む。中学生らはインターネットで爆発物の製造方法を調べ、「威力のある爆弾を作れたかった」と供述



2012.4（北海道）

●自ら通う高校から硝酸カリウムや調合に必要な器具を盗む。高校生はインターネットで製造方法を調べ、実際に黒色火薬を製造し、鉄パイプに詰めて自宅近くの山中で爆発させていた。「爆弾を作れることを自慢したかった」と供述

2014.10（愛媛）

●中学校の理科教諭が、授業（実験）準備のため劇物（硫酸銅）を教卓に置き、教室を離れた間に紛失。学校から全生徒に呼びかけたところ、男子生徒2人が申し出。生徒らは「薬品に興味があり持ち出した」と供述

- 定期的な数量の確認と簿冊等による確実な管理
- 施錠設備のある保管場所への保管と確実な施錠
- 学生等のみでの保管場所への立入り及び取扱いの禁止
- 取扱いに係る化学物質の盗難・紛失時の警察への速報
- 学生等に対する化学物質の誤った取扱いによる危険性等についての指導・教養

★★★★★★★★★★

滋賀県草津警察署 077-563-0110

★★★★★★★★★★

TO ISESHIMA・2016 & TOKYO・2020